

緑の募金事業について

当会は緑の役割、緑の大切さなどを啓発するため、緑化推進事業の一つとして「緑の募金」活動に取り組んでいます。今年度は5月2日(月)～6月10日(金)の40日間で募金活動を行った結果、合計37の幼稚園、小・中学校、高等学校にご協力いただき、471,853円の募金が集まりました。

(内訳：小学校18校、中学校2校、高等学校2校、私立校2校、幼稚園13園)

※募金実績はフラワーフェスティバル in 西宮街頭募金 335円を除いた金額

集まった募金は全額を公益社団法人 兵庫県緑化推進協会に納め、協会を通じて森と緑のふれあいを進めるための森林保全活動支援事業、森林学習体験活動支援事業などの事業費に充てられます。また、本会へは緑化活動助成金として約半額分が交付され、この助成金で緑の還元事業を行い、10月下旬に募金協力校へ球根および花苗を配布する予定です。

感謝状について

過去の募金実績より、(公社)兵庫県緑化推進協会から学校法人仁川学院に感謝状が贈呈される予定です。

西宮を花と緑にする会の緑化事業について

「西宮を花と緑にする会」は、次のような緑化事業に取り組んでいます。

- ①市内郵便局など57箇所のフラワーポット96基に、四季の草花を植栽して街かどを飾り、道行く方々に楽しんでいただいています。
- ②「緑の募金」(みどりの羽根)運動を実施し、その還元事業において募金いただいた団体を対象に球根や花苗の配布を行っています。
- ③機関紙「みどりニュース」を発行し、当会が実施する緑化事業などの情報を会員の皆さんにお届けしています。
- ④「フラワーフェスティバル in 西宮」を開催しています。
- ⑤緑化知識の習得や会員相互の交流を目的として、「研修会」や「園芸教室」などを実施しています。

●会員を募集しています

「西宮を花と緑にする会」は、市民があいたずさえて「みどりと青空の明るいまちづくり」を進めるため、昭和46年に誕生しました。

“みどり豊かなまちづくりの輪”に参加しませんか。

会費/年額 1口1,000円

個人：1口以上 法人・団体：3口以上

<事務局>

西宮市役所 花と緑の課内 西宮を花と緑にする会

TEL(0798)35-3784



理事会の様子

平成 28 年度 西宮を花と緑にする会 役員

役員	氏名	所属団体
会 長	つばきもと かずお 橋本 和生	西宮青年会議所
副 会 長	あんの てるこ 安野 照子	西宮市地域婦人団体協議会
副 会 長	のじま ひまお 野島 比佐夫	西宮商工会議所
副 会 長	なかむら たかお 中村 堯夫	西宮市環境衛生協議会
会 計 理 事	まつばら すみこ 松原 澄子	西宮市連合婦人会
理 事	まえだ よしこ 前田 佳子	特定非営利活動法人エヌ・エフ・ケイ
理 事	ますざわ いさお 増沢 勇夫	西宮市商店市場連盟
理 事	こばやし のぼる 小林 登	一般社団法人 西宮市老人クラブ連合会
理 事	かねだ まさこ 金田 昌子	西宮酒造家十日会
理 事	おおかわら りょう 大河原 量	西宮市私学連合会
理 事	やまもと たけこ 山本 忠彦	西宮市社会福祉協議会
専 務 理 事	きたが まさひろ 北田 正広	西宮市土木局長
常 務 理 事	うらまつ ひろつと 植松 浩嗣	西宮市道路公園部長
監 事	くらの みゆ 黒野 実	ボーイスカウト西宮連合会
監 事	やまきた つとむ 山北 恒也	摂陽西地区郵便局長会



- P1 フラワーサポーターの紹介
団体員会の活動紹介
- P2 フラワーフェスティバル in 西宮開催結果
園芸教室のお知らせ
- P3 西宮フラワーキャラバン・研修会のお知らせ
- P4 緑の募金報告・役員紹介
会の事業紹介・会員募集

フラワーサポーター活動の紹介



フラワーサポーター本山さん(下大市郵便局前)

今号では下大市郵便局のフラワーサポーターの本山さんを紹介いたします。本山さんは園芸歴40年以上のベテランで自宅でもたくさんの植物を育てています。約4年前から郵便局のフラワーポットを管理されていましたが、郵便局長の推薦に後押しされ、今年からフラワーサポーターになりました。毎日朝夕に草花の手入れをするなど熱心に活動されています。また管理も工夫しており、一つ一つ花の育つ環境を考えた上で、水やりや追肥をアレンジしているそうです。郵便局を通る多くの方に「きれいですね」と声をかけられ、花や植物の話をするのが、本山さんにとって何よりの楽しみで、管理にやりがいを感じているそうです。下大市郵便局をご利用の際には、是非ご覧ください。



神明郵便局



鳴尾公民館



本町郵便局

皆さんもフラワーポットを管理してみませんか?西宮を花と緑にする会では、まちかどのフラワーポットを管理していただける会員を募集しています。園芸をしたいけれどする場所がない方など大歓迎です。詳細は当会事務局までお気軽にお問い合わせください。

地域ぐるみでの花壇活動 ～甲子園高潮町 花いっぱい委員会の取り組み～

会員の活動を紹介します



活動風景

甲子園球場の北側にあるスーパーマーケットの入り口では、『甲子園高潮町 花いっぱい委員会』が花壇活動を行っています。元々は自転車の不法駐輪場のような場所でしたが、花一杯の空間にしたいとの思いから、プランター等を設置し2010年から活動がスタートしました。現在では、花壇面積約15㎡、プランター10基で花壇活動を行い花一杯の空間となっています。活動の際には、自治会内の40名程のメンバーに声をかけ、集まったメンバー15名程でにぎやかに作業を行っています。また、季節の草花だけではなく、西宮市のオリジナルフラワー『エンジェルス・イヤリング』や『西宮権現平桜』、『夙川舞桜』の手入れも行うなど、積極的な活動を行っています。今後も、きれいな花がまちゆく人達を和ませてくれることでしょう。



花壇の様子



花壇設置前



花壇設置後

平成 28 年度「フラワーフェスティバル in 西宮」開催結果



市役所前の六湛寺公園において、西宮市と当会の主催による緑化イベント「第 17 回フラワーフェスティバル in 西宮」を開催しました。今回は「花とみどりを楽しもう♪」をテーマに、地域や家族ぐるみで楽しめる催しも行いました。

開催期間：平成 28 年 5 月 20 日（金）～ 22 日（日）
来場者数：7,700 人
後援：一般財団法人 西宮市都市整備公社、西宮市都市農業推進協議会、NPO 法人こども環境活動支援協会 (LEAF)
ご協力いただいたボランティア：延べ 160 人

<ガーデンコンペ>

- コミュニティ花壇部門：地域で行っている花壇活動の顕彰 25 団体
- テーマガーデン部門：ミニ花壇（2×2m 区画）に各団体のテーマに沿った植栽の演出
アマチュアの部 6 作品 プロの部 1 作品
- コンテナ・ハンギング部門：プランター・ハンギングバスケットなどの寄せ植え作品の展示 72 作品



平成 28 年度 ガーデンコンペ作品



「平成 28 年度 フラワーフェスティバル in 西宮」開催の様子

<花とみどりを楽しもう♪ 関連の催し>

- 花の交流サロン：花と緑のまちづくりリーダーが中心となり、来場者がくつろげる場を芝生ゾーンに設置
 - ・種のおすそわけ：花と緑のまちづくりリーダーから提供いただいた種をおすそわけ
 - ・健康茶サロン：薬草・ハーブを使った健康茶の試飲及び解説
 - ・昔あそびコーナー：お手玉や折り紙や植物を使った昔あそび
- 本をもって外に出よう！：ボランティアによる絵本の読み聞かせ
- 作ってみよう！お花の工作コーナー：ダンボールや小枝を使ってお花の工作

<各種園芸教室>

- さし芽教室
- 種まき教室
- 外部講師による園芸教室
- 北山緑化植物園出張教室

★その他、イベントを多数開催しました。

「クリスマスとお正月を彩る寄せ植え」

クリスマスからお正月にかけて玄関先やテラスを飾る寄せ植えを作しましょう。赤い実や冬の草花が華やかさ、あたたかさを演出します。寒い冬も丈夫に咲いてくれる植物を使うことでメンテナンスも楽に育てることができます。リボン飾りを替えれば新年の鉢植えにもぴったりです。

開催日時：平成 28 年 12 月 15 日（木）PM
会場：北山緑化植物園
定員：30 名（先着順により受付）
※詳細は後日ご案内いたします。

当会では平成 28 年度「西宮フラワーキャラバン in 名塩さくら台」を後援します



「平成 27 年度 フラワーキャラバン in 北六甲台」開催の様子



各教室の様子

「西宮フラワーキャラバン」は、「フラワーフェスティバル in 西宮」の地域開催型として、平成 22 年度から実施しています。「西宮らしさ」を演出する西宮市オリジナルフラワーの魅力について紹介すると

共に、西宮市の花と緑のまちづくりの取り組みを紹介するイベントです。昨年度は山口地域の北六甲台公園で開催し、約 410 人の方々にご来場いただきました。今年度は、塩瀬地域 名塩さくら台のさくらプラザで開催します。お近くの方はぜひご来場ください。

開催日時：平成 28 年 11 月 6 日（日）午前 10 時～午後 4 時（雨天開催。警報発令時は中止）
開催場所：名塩さくら台コミュニティセンター さくらプラザ
開催内容：○西宮市オリジナルフラワー展示 ○花と緑のまちづくり展示 ○花と緑の市 ○花の交流サロン
○環境学習展示 ○挿し芽教室ほか園芸教室

西宮を花と緑にする会研修会のご案内

当会では、緑化知識の習得と会員相互の交流を目的とした「研修会」を開催しています。今年は、11 月 8 日に砥峰高原、兵庫県立フラワーセンターを訪れる予定です。



砥峰高原

砥峰（とのみね）高原は約 90ha に及ぶススキの草原が広がる高原です。峰山・雪彦・生野高原とともに県立自然公園に指定されています。秋には、見渡す限り一面に、銀色のススキの穂が波打つ壮観な景色となります。西日本屈指の広大さ・美しさを誇る情景です。また、映画「ノルウェイの森」、大河ドラマ「平清盛」、「軍師官兵衛」のロケ地にもなりました。



兵庫県立フラワーセンター

兵庫県立フラワーセンターは、花に関する知識の普及及び、栽培技術の向上と憩いの場の機能を兼ね備え、あわせて潤いのある郷土づくりと「緑の回廊構想」の一環として中国自動車道の開通を機に開園しました。自然の松林に囲まれた園内は中央に満々と水をたたえた亀ノ倉池、南国ムードあふれる大温室や大小様々な花壇や樹木園で構成されています。大温室の中では、ベゴニア、ストレプトカーパス、食虫植物は国内でも有数のコレクション数を誇っています。秋には、中央花壇、四季の花壇、風車前花壇等でキクをお楽しみいただけます。